

医学教育等関係業務功労者表彰式への出席報告

技術センター医学系部門

中谷 宣弘

1. はじめに（目的等）

この賞は、長きに渡り医学教育関係の支援者のうち、文部科学省からその功績がみとめられた者に対して贈られるもので、今回、令和六年度の対象者として選定されたため、その表彰式に参列した。

2. 期間・場所

期間：令和6年11月27日

場所：文部科学省講堂（東京都千代田区）

3. 参加者等

受賞者 97名

4. 研修内容

文部科学大臣からの祝辞のあと、受賞者の所属と名前が読み上げられ、代表者が大臣から賞状を授与され授与式は終了。その後、一人ずつ壇上に上がり、職員から賞状を授与され、記念品の贈呈が行われた。

5. まとめと感想

本表彰は、勤続年数、年齢などの受賞資格があり、それを満たした候補者が履歴を報告し、それを元に選定されるようである。対象者は、全国の大学病院の医療スタッフと、医・歯科大学の技術職員と聞いた。受賞者全員の所属、名前のリストを貰ったが、大半（77/97）は病院勤務の方であった。ただ、技術職員は研究支援や動物実験施設など、ほとんどの職種が網羅されていた。入職して23年目だが、この間色々な事があり、数多くの失敗や迷惑を掛けてきたが、個人的には、常に向上心を持って仕事に取り組んできたと思っている。今回の受賞が節目という訳ではないが、今後も真摯な態度で仕事に向きあおうと再決心した一日であった。